

新報

島根県教育庁
隠岐教育事務所
隠岐の島郡瀬戸町24
電話2-9772

今年度も残すところあと一ヶ月あまりとなりました。そこで、「隠岐島教育要覧」の教育行政指標に照らし合わせ、主だった取組の概要や成果、課題等をお伝えすることで、社会教育の推進状況をお知らせします。

■地域ぐるみで進める社会人権・同和教育の充実に努める

【隠岐地域人権・同和教育推進ネットワーク事業】

「小・中学校の取組を核として地域や職場、関係機関や団体等における人権・同和教育及び啓発活動推進上の課題を整理し、その課題を解決するための方策や連携の工夫について考える」ことを主題として、昨年十月三

十日に西ノ島町（島前集合庁舎）において本事業の後期協議会が開催されました。当日は四町村から五十名を超える関係者が参加しました。

特にグループ別の情報交換会では、各町村に分かれ、学校における取組を紹介し、ワークショップ形式で各団体や機関との連携、今後の取組の視点等について話し合いがなされました。

参加者からは「各関係機関との連携がとれるように思えた」「様々な職場での取組が聞けて自分自身の勉強になりました」等の感想がありました。

今回は学校の取組を中心にしましたことで、どの町村も共通した認識のもと各機関・団体等の取組との

の接点を考える機会となり、話し合いが活発に進んだようでした。

今後このような機会を提供し、さらなるネットワーク構築・強化が進むようにしたいと考えています。

■社会教育・生涯学習の指導者・担当者の育成と充実に努める

【社会教育人材養成】

ご存じの方もいらっしゃるかも知れませんが、本県には、東部・西部社会教育研修センター（出雲市・浜田市）という「社会教育にかかわる人材養成研修」を中心に事業を進める機関があります。

そのセンターが開催する研修に今年度も多くの方が参加しました。

①しまねの社会教育基礎講座（参加者二十名）

社会教育にかかわる経験の浅い方の資質・能力の向上を図るために、社

会教育の基礎的な考え方や県行政の方針と事業等について理解することをねらいとした研修でした。

当日は、管内の事例発表や演習等があり、丁寧で楽しく学ぶ時間が展開され、参加者の笑顔が印象的な研修会となりました。

②社会教育委員研修

（参加者二十八名）

四町村の社会教育委員を対象とした専門的な研修が実施されました。

「社会教育委員の役割とは何か、共に考える」をテーマに全国社会教育委員連合常務理事の坂本登先生を講師に招き、全国の活動事例を学びました。

また、美郷町の社会教育委員の事例発表から、具体的な活動をイメージする機会にもなりました。

その他の研修・講座へも計四十三名の参加者がありました。

■社会教育・生涯学習活動とふるさと教育の充実、学校支援体制の整備に努める

【ふるさと教育】

昨年度、各中学校区において全体計画を立て、今年度はその計画に沿って、地域の教育資源の有効活用を図りながら取り組んでいただいています。

今年度もその支援として、各校の担当者を対象とした「ふるさと教育講座」を開催しました。

参加された先生方からは、改めて小中の情報共有や共通理解の場の設定の必要性が語られました。

現在、各校では今年度の報告書を作成いただいていると思います。様式が変更された部分もあります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※ご不明な点等ありましたら、ご連絡ください。

【結集！しまねの子育て協働プロジェクト】

①学校支援地域本部事業
地域の学校支援体制を充実させるため、ボランティアの発掘や活動の調整を行う事業です。効果的な支援が十分にできていない地区もあり、課題を残しています。調整役のコーディネーターの養成が急務です。

②放課後支援

「放課後子ども教室」として、放課後や休日に子供達が健やかに安心して過ごせる居場所づくりを行っています。

今年度は、コーディネーターの資質向上を図るための研修会が開催されました。有木小学校放課後子ども教室の事例発表があり、その後の事例分析をおして、より良い取組の在り方、今後の方向性を考えるなど実践意欲を高める機会となりました。
（文責 横田）